

概要版

令和元年度 裾野市市民意識調査

■調査概要

1) 調査の目的

裾野市民の市政に対する認識や要望、市民生活に関する意識を調査し、その結果を分析して、市政運営や施策立案に反映させ、現状の市の取り組みを検証することを目的としています。

2) 調査仕様

- ・調査対象：裾野市在住の20歳以上の男女1,000人
- ・調査方法：無作為抽出による郵送配布、郵送回収またはインターネット回収
- ・調査期間：令和元年6月17日（月）～令和元年7月1日（月）

3) 回収状況

発送数	有効回収数	有効回収率（昨年度調査）
1,000票	559票（うちインターネット回収102票）	55.9%（53.6%）

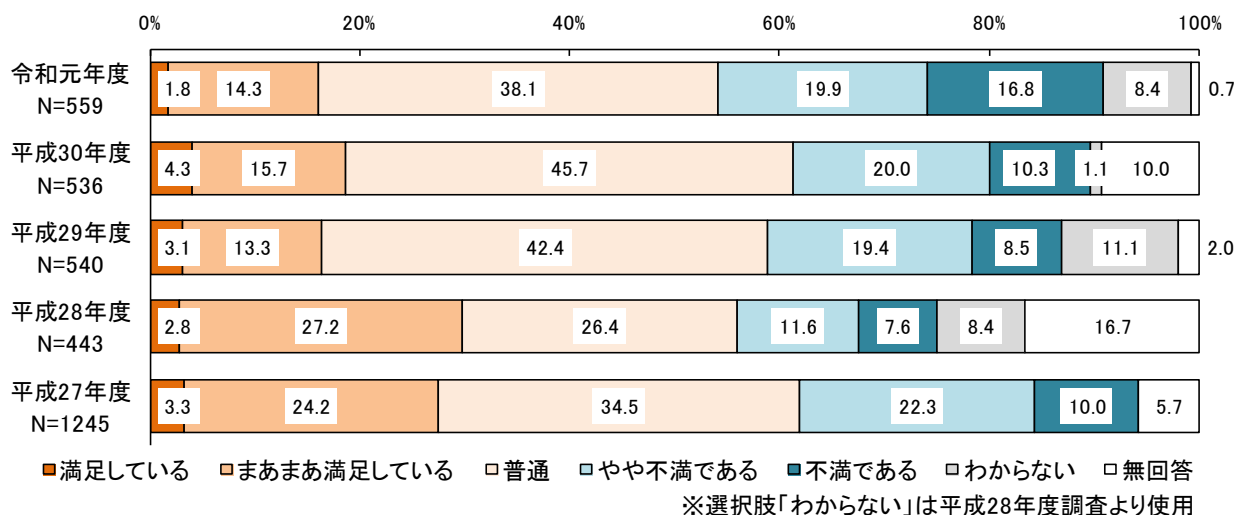
※回答割合は小数点2位で四捨五入しているため、合計が100%とならない場合があります。

■調査結果

（1）裾野市の市政全般について

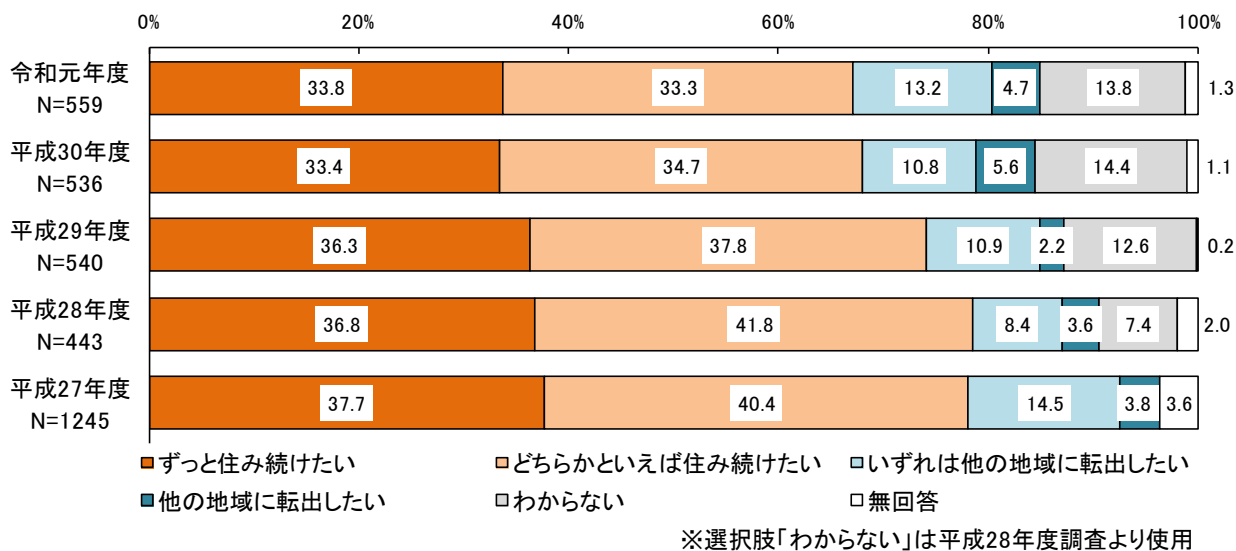
設問：あなたは裾野市の政策全体についてどの程度満足していますか。

- 「満足している」と「まあまあ満足している」を合計した“満足”の割合は16.1%、「やや不満である」と「不満である」を合計した“不満”の割合は36.7%となりました。
- 平成30年度と比較して、“満足”は3.9ポイント低く、“不満”は6.4ポイント高くなりました。



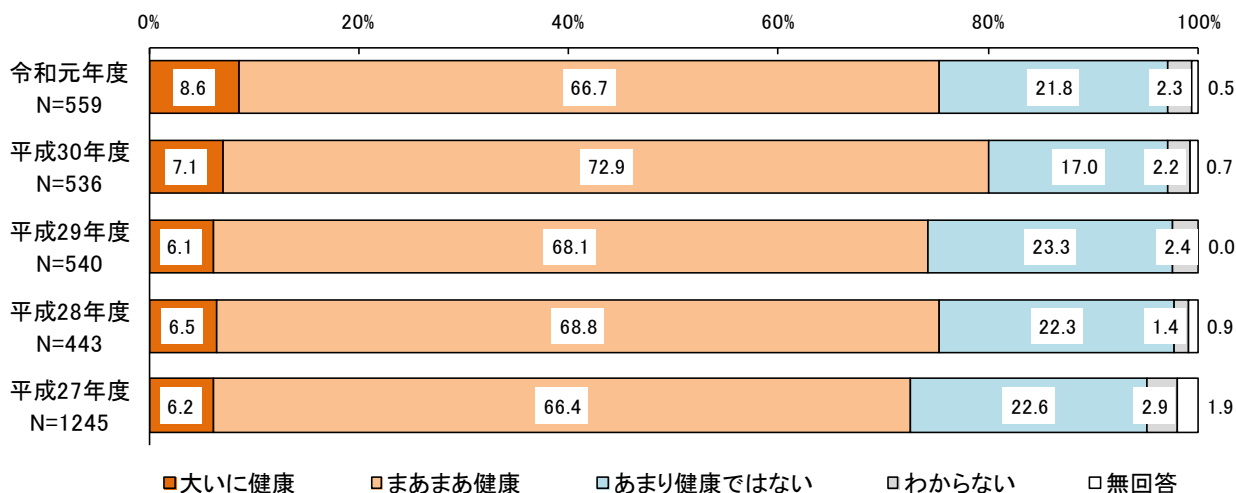
設問: これからも裾野市に住み続けたいと思いますか。

- 「ずっと住み続けたい」の割合が 33.8%、「どちらかと言えば住み続けたい」の割合が 33.3%でした。合計して 67.1%の方が“住み続けたい”と回答しました。
- “住み続けたい”の割合は、平成 28 年度以降減少傾向となっています。



設問: ご自分の健康についてどのように感じていますか。

- 「大いに健康」の割合 8.6%と、「まあまあ健康」の割合 66.7%を合計した“健康”の割合は 75.3%でした。
- 「大いに健康」の割合は、過去5年でもっとも高くなりました。一方、「まあまあ健康」の割合は 6.2ポイント減少しました。



設問：裾野市が行っている取り組みや生活環境についてどのように感じていますか。

・取り組みや生活環境に関する26項目について、「満足度」と「重要度」を評価していただきました。

◎満足度・重要度の各回答を、下表に示すように得点化し、その程度・傾向を分析しました。

満足度の各回答の得点

回答	点数
満足	2点
まあ満足	1点
普通	0点
やや不満	-1点
不満	-2点

重要度の各回答の得点

回答	点数
重要	2点
まあ重要	1点
普通	0点
やや重要でない	-1点
重要でない	-2点

◎満足度・重要度の高い項目ベスト5

- もっとも満足度が高かったのは、『身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ』0.59点でした。
- もっとも重要度が高かったのは、『安心・安全で快適な住環境』1.45点でした。

満足度		
順位	項目名	得点
1	身近に住んでいる外国人とのトラブルの少なさ	0.59
2	空気や河川の水のきれいさ	0.46
3	悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	0.43
4	安心・安全で快適な住環境	0.36
5	誰もが平等に情報を受け取ることができる環境	0.29

重要度		
順位	項目名	得点
1	安心・安全で快適な住環境	1.45
2	鉄道やバスの便利さ	1.33
	悪臭のなさ、散乱ごみの少なさ	1.33
4	空気や河川の水のきれいさ	1.31
5	病院、かかりつけ医による医療	1.24

◎満足度が低く、重要度が高い項目ベスト5

- 満足度と重要度の点数差が大きかったのは、『鉄道やバスの便利さ』-2.37点、『バス路線や便数』-2.27点、『市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち』-1.60点などとなっています。
- 交通や道路に関する項目が1位・2位・5位に入っています。

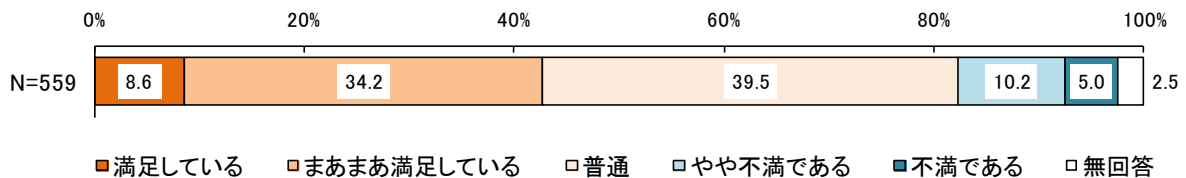
現状の満足度が低く、重要度が高い項目（今後、重点課題の検討が必要な項目）				
順位	項目名	満足度	重要度	点数差（※）
1	鉄道やバスの便利さ	-1.04	1.33	-2.37
2	バス路線や便数	-1.05	1.22	-2.27
3	市街地・駅周辺部で快適に暮らせるまち	-0.49	1.11	-1.60
4	厳しい財政状況でも将来に繋がる事業の確保等、市の行政運営の効率化	-0.35	1.24	-1.59
5	幹線道路や生活道路の整備	-0.34	1.21	-1.55

※点数差＝（満足度－重要度）。満足度と重要度の点数差を求めることで、満足度が低く、重要度が高い、今後の重点課題として検討すべき項目を数値化したもの。

(2) 生活の満足度

設問：現在のご自分の生活に満足していますか。

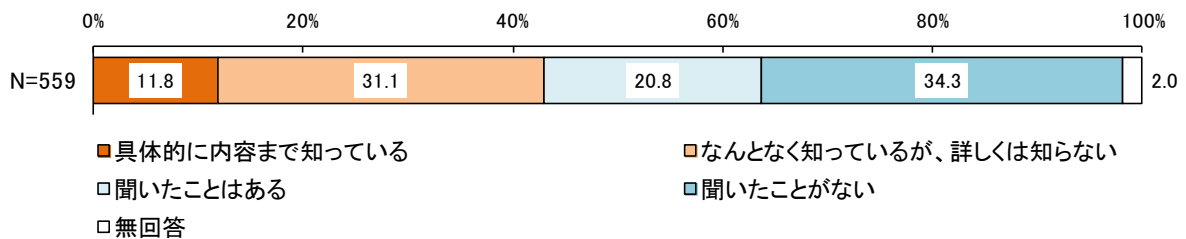
- 「満足している」と「まあまあ満足している」を合計した“満足”の割合は42.8%、「普通」の割合は39.5%、「やや不満である」と「不満である」を合計した“不満である”の割合は15.2%となりました。



(3) 「ワークライフバランス（仕事と生活の調和）」の認知度

設問：あなたはワークライフバランス（仕事と生活の調和）について知っていますか。

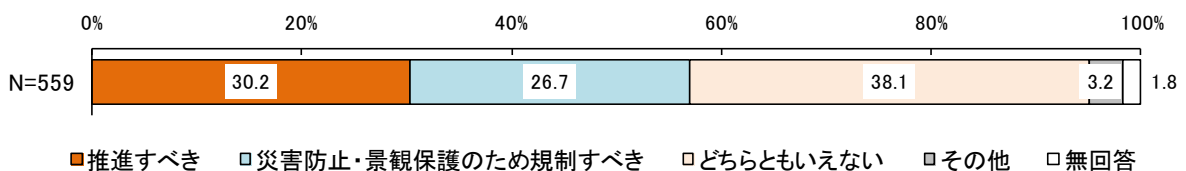
- 「具体的に内容まで知っている」と「なんとなく知っているが、詳しくは知らない」を合計した“知っている”の割合は42.9%、「聞いたことはある」は20.8%、「聞いたことがない」は34.3%でした。



(4) 大規模太陽光発電（メガソーラー）・風力発電について

設問：大規模な再生可能エネルギー事業（メガソーラー・風力発電）についてどのように考えますか。

- 「推進すべき」が30.2%、「災害防止・景観保護のため規制すべき」が26.7%、「どちらともいえない」が38.1%、「その他」が3.2%となりました。



【本調査に関するお問い合わせはこちら】

裾野市企画部企画政策課
 〒410-1192 静岡県裾野市佐野 1059 番地 電話：055-995-1804 FAX：055-995-1861
 Eメール：kikaku@city.susono.shizuoka.jp
 調査の結果は、市公式ウェブサイトでもご覧いただけます。
<http://www.city.susono.shizuoka.jp/soshiki/3/1/10/1/index.html>